

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが育つ古河



木村柚稀 ちゃん
(令和2年11月生まれ・上片田)
柚稀が産まれてきてくれて毎日幸せだよ♡ありがとう♡
(父：直人、母：瞳)



粕谷実夢 ちゃん
(平成30年12月生まれ・鴻巣)
これからもゆーちゃんらしく大きくなってね！ 大好き♡
(父：卓興、母：実希)



海老澤愛実 ちゃん
(令和2年9月生まれ・原町)
いつもたくさんのお愛をありがとう。感謝です
(父：恭央、母：明恵)



土田夢翔 くん
(平成31年3月生まれ・駒込)
これからも笑顔いっぱい元気に育ってね！！
(父：尚暉、母：亜美)



鈴木清央 くん
(令和2年11月生まれ・女沼)
1歳おめでとう。ゆっくり大きくなってね
(父：隆光、母：由美)



新巻律 ちゃん
(令和元年5月生まれ・宮前町)
動物が大好きな律。うさぎさんかわいかったね！
(父：俊祐、母：楓)



澤留煌月 くん
(令和2年3月生まれ・三杉町)
いつも笑顔をありがとう。これからも煌めいてね
(父：清貴、母：美憂)



並木美裕 ちゃん
(令和2年8月生まれ・東山田)
じいちゃんいつもいっぱい可愛がってくれてありがとう♡
(父：裕行、母：千奈美)



キラリ 古河ビト

後世に誇れる作品を残したい
日展を舞台に活躍する彫刻家
籠瀬満夫さん(82歳・長左工門新田)

彫刻家としてこれまでに日展で特選を2回受賞したほか、審査員としても活躍されている籠瀬さん。皇居前広場にあるブロンズ像「森の調べ」や秋田県勝平寺にある16mの大型彫刻「白龍神」のほか、数多くの作品を残してきた籠瀬さんに、彫刻にける思いや今後の活動について伺いました。

富山県黒部市で生まれた籠瀬さんが彫刻家の道を志したのは中学生の時。元々絵を描くのが得意で、教師から褒められたことがきっかけでした。卒業後は、日本一の木彫りの町として有名な井波(富山県南砺市)に移り、日々研鑽を重ねます。その後、日展への入選を目指し、30歳の時に上京しました。挑戦から6回目初入選、さらにその7年後には特選を受賞。大変な道のりでしたが、苦労が報われた瞬間だったと籠瀬さんは振り返ります。

日展入選後は全国各地から制作の依頼が寄せられ、数多くの作品を作り上げてきました。中でも秋田県勝平寺に納めた「白龍神」は、制作のために屋外にビニールハウスを建て、4年の歳月を費やした自身の最高傑作だと話します。

閑静な場所で作業をしたいという思いから、知人の紹介で7年前に古河に移住し、現在は大きなけやきの一枚板を使った欄間を制作しています。作品は、依頼主の家族構成や人柄を聞き、その人にあったイメージでデザインを決めているそうです。

後世に受け継がれ、いつまでも感動を与え続けられる作品を残したいと語る籠瀬さん。血と汗の染み込んだノミを手に、今日も作品に命を吹き込んでいます。



▲欄間の制作風景



▲彫刻に使用するノミは約100種類



▲持明院(恩名)の不動明王も作品の一つ

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0~3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください！

